

一

次のa～jの（ ）部には、「だんだん」や「びゅうびゅう」のような同音のくり返しの語が入ります。
これについて、次の①・②の問題に答えなさい。

① a～jの（ ）部に入る語として最もふさわしいものを後のあ～こから一つずつ選び、すべて記号で答えなさい（同じ記号を二度以上用いることはありません）。

② a～jはどのような場面で用いられることばですか。それぞれの説明として最もふさわしいものを後のア～コから一つずつ選び、すべて記号で答えなさい（同じ記号を二度以上用いることはありません）。

j	i	h	g	f	e	d	c	b	a
お茶の子	()	()	()	()	()	余裕	興味	前途	和気
()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
()	の体	舞い	拍子	自適	発止				

あ ゆうゆう い さいさい う とんとん え あいあい お ようよう
 か きりきり き ほうほう く しんしん け ちようちよう こ しゃくしゃく

ア 落ち着きはらって、あわてることがない場面
 イ あわただしく立ち回らなければならない場面
 ウ 未来に向けて、何か明るい見通しがある場面
 エ 自分の好きなように毎日を暮らしている場面
 オ なごやかなふんいきが満ちあふれている場面
 カ 何かからひどくあわてて逃げようとする場面
 キ 何かに対してすっかり心がひかれている場面
 ク 事がうまく運んで、難なく出世していく場面
 ケ 二人の人がはげしく議論を戦わせている場面
 コ 課題をたやすくなしとげることができる場面

二

次の a ～ j の各文中の 線部の漢字が、下の A ～ J の 線部の漢字になるためには、どのような部首が加わることが必要ですか。後の A ～ コからふさわしいものを一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい
 (同じ記号を二度以上用いることはありません)。

- | | | | | |
|---|-----------------------------|---|---|---------------|
| a | 所得のシン コクをする。 | ↓ | A | 古代のセイ シンにふれる。 |
| b | 先生方のキヨ カを得る。 | ↓ | B | カ コウに農地が広がる。 |
| c | チュウ コの家屋を買う。 | ↓ | C | コ イの犯行と認められる。 |
| d | ガイ コウに力を入れる。 | ↓ | D | 温泉の コウノウを調べる。 |
| e | 昔のジ インを見学する。 | ↓ | E | 努力がジ ゾクしない。 |
| f | ソウ キの決着をいのる。 | ↓ | F | ソウ ゲンを走り回る。 |
| g | キヨウ コな壁 ^{かべ} をやぶる。 | ↓ | G | ベッ コに取り上げる。 |
| h | アン チョクに決定する。 | ↓ | H | 新製品をコウ アンする。 |

i 様々なヒナンを受ける。 ↓ I 自分達のヒウンをなげく。

j 彼は相当なカホウ者だ。 ↓ J カガイ活動に力を入れる。

ア	言	イ	イ	ウ	オ	エ	ネ	オ	シ
カ	サ	キ	心	ク	タ	ケ	カ	コ	木

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい (字数指定のある問いについては、句読点や記号も一字と数えるものとします)。

あなたは曲がったキュウリを買える？ 初版が出たころは、買えないという人が圧倒的に多かったのだけれど、最近¹は気にならない人が増えてきました。ふれあい朝市や道の駅[※]などで、安い地元の新鮮な野菜が直接お百姓^{しやう}さんから買えるようになったのと、中国野菜との競争に勝たねばならなくなったため、選別の手間を省けるふぞろい野菜が出回りやすいように、農水省も細かい規格を廃止^{はい}するようになったからです。環境時代に入り、お百姓さんの顔が見える野菜が見直され、同じ大きさのキュウリをパックに包んで売っているお店は時代遅れ^{おく}になります。【あ】

2 曲^{きり}がったキュウリが嫌われはじめたのは一九六〇年代後半です。それまでは、キュウリは初夏[※]に旬^{しゅん}を迎える野菜だったのですが、ハウス栽培^{さいばい}などが発達した結果、年中食べられる野菜になりました。(A)、それまでは何ともなかった曲がったキュウリが悪いものに見えはじめました。流通^{りゅうつう}に携わる人が、よそよりよいものを売ろうとしてお百姓さんに真っ直ぐ^{まっすぐ}にするよう求めたからです。【い】

テレビのクイズ番組で、円筒状^{えんとうじょう}のプラスチック容器をタレントに見せ、なにに使うかを当てさせていました。正解は、キュウリを真っ直ぐにするために使う、でした。(B)、私はこれを知った都市住民とお百姓さんの距離^{きょり}はまた一歩遠くなると思いました。じつさいは、そんな方法[※]で矯正^{きようせい}するのはごく初期のころで、まもなく水、肥料など細心の栽培管理をし、太さが一様で、曲がりのない最高の「A級品」を作るようになっていたのです。大阪の近

※道の駅

道路の途中にある、休憩や地元^{じもと}の産業にふれることの出来る施設。

※旬

季節の食物の一番味のいい時期。

※矯正

誤りや欠点を直して正しくすること。

郊^{こう}の農協では、条件のよいときには八五%がA級品になるそうです。プラスチック容器をかぶせるのは、手間が大変だし、病気にもなりやすいので、そこでは使っていませんでした。

そして、このようにして作ったキュウリからA級品をより分け⁶るには、簡単な計測器を使い、長さ^なと曲がりの程度を一本一本測^{はか}っていき、二一クラスにも細かく分けていたので、苗^{なえ}を植えてから収穫^{とく}までの合計作業時間より、選別・箱づめに使う時間のほうが多かったのです。

【う】

形だけでなく、色さえも自然のキュウリから離^{はな}れました。一七年ほど前までは、いはいほがあり、白くうすい粉がかかったキュウリでした。ところが一〇年ほど前から、粉がない色あざやかな緑のキュウリが出回りはじめたのです。白い粉をブルームといいます。これを農薬やほこりと誤解[※]し、クレームをつける消費者がいるとのことで、種^{たね}メーカーが開発したのです。

【え】

カボチャの苗木にキュウリを接木^{つぎき}すると、ブルームレス(ブルームがないもの)になります。

(C)、低温に弱いなど問題もあるので、作るさいに以前よりも手間がかかります。初期のころは色あざやかでめずらしいので、卸売^{おろしうり}市場でよい値がつけました。それでほかの産地も切りかえ、現在では九割以上のシェア[※]7 になっていくそうです。従来の品種が少数派になつてくると、市場の評価も低くなって、不本意であつても変えざるをえなくなり、大阪近郊の農協(JA)では開発五年後に変えたそうです。

しかし、ブルームレスキュウリになって味がよくなったとはいえません。農薬も減らず、値段も高くなるので、多くの消費者はブルームレスキュウリを要求した覚えはありません。ごくごく一部の人が、誤解して店員さんにいったのかもしれませんが、そんな小さな声でも生産・

※クレーム
満足できないで、苦情をいうこと。

※シェア
その商品の市場に占める割合。

流通の場で説得力を持つようになったのです。【お】

多くの市民は、色あざやかになったキュウリに、店頭でつい手が出てしまいます。

(D) 消費者のニーズ[※]があることが立証[※]されてしまい、お百姓さんは消費者の無理な注文に不信感を持ちながら応じざるをえないという悪循環^{じゅんかん}ができていったのです。

【か】

しかし、環境時代になり、地域の農業を守ることが地域の自然を守ることになると気づいた人たちが、新しくXに[※]従事するようになったこともあって、ブルームキュウリ、京ナスなど、地域にあった野菜類が、ふれあい朝市などで販売^{はん}されるようになりました。それまでは簡単な棚^{たな}に並べ、お金を自主的に箱に入れてもらう無人販売をしていましたが、お金をわずかし入れなかったり盗^{ぬす}まれてしまう割合が増えたので、共同で店を開き順番に店番をするように工夫したからです。

(森住明弘『新版 環境とつきあう50話』より)

※ニーズ
要望。

問一

文中の(A) (D)に入れるのに最もふさわしいものを、次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。ただし、同じものを二回以上用いることはできないものとします。

ア では イ しかし ウ たとえば エ すると オ こうして カ ただし

問一——線部 1「気にならない人が増えてきました」とありますが、どうしてそうなったのですか。その理由を最もよく説明している一文を本文中から探し、初めの五字を抜き出して答えなさい。

問二——線部 2「曲がったキュウリが嫌われはじめた」とありますが、その原因を作ったのはどんな人ですか。本文中から探し、七字で抜き出して答えなさい。

問三——線部 3「よそよりよいもの」とありますが、具体的にはどのようなキュウリのことですか。本文中の語句を使い二十字以内で答えなさい。

問四——線部 4「また一歩遠くなる」とありますが、この意味を説明したものとして最もふさわしいものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 生産の現場であるお百姓さんの住んでいる土地が、流通の場である都市から遠くなるということ。
イ テレビのクイズ番組の問題になるほど、都市住民はお百姓さんのことを理解していないということ。
ウ テレビのクイズ番組の影響で、今まで以上に曲がったキュウリが嫌われるということ。
エ 生産の現場をあまり知らない都市住民と、お百姓さんとの考え方の差が広がるということ。
オ テレビのタレントの影響で、都市住民にもお百姓さんの現状を知ってもらえるということ。

問五——線部 5「そんな方法」とはどのような方法ですか。本文中から十五字以内で抜き出して答えなさい。

問六——線部 6「より分ける」とほぼ同じ意味で使われている言葉を本文中から探し、漢字二字の一語で抜き出して答えなさい。

問七——線部 7「従来の品種」とはどのようなものですか。本文中から十五字以内で抜き出して答えなさい。

問八——線部 8「不本意」とありますが、農家の本来の願いはどのようなものですか。最もふさわしいものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

問九——線部 9「曲がったキュウリが嫌われはじめた」とありますが、その原因を作ったのはどんな人ですか。本文中から探し、七字で抜き出して答えなさい。

ア 見た目のよいブルームレスキュウリを消費者にもっと買ってもらいたいという願い。
イ 手間がかかるブルームレスキュウリよりも、従来のキュウリを生産したいという願い。
ウブルームレスキュウリの味がよくなり、農薬を使わなくていいように改良してほしいという願い。
エ キュウリについた白い粉は健康に問題がないもので、クレームをつけないでほしいという願い。
オ 種メーカーは、小さなクレームに反応して開発するのはやめてほしいという願い。

問十一 本文中の内容に合うものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 曲がったキュウリは見た目も味も悪く、消費者は真っ直ぐなキュウリばかりを好んで買っている。
イ キュウリを真っ直ぐに作るためには、円筒状のプラスチック容器を収穫までつけておかねばなら
ない。

ウ キュウリの大きさをそろえてパックしたものを売っている店はもはや時代遅れになりつつある。

エ 多くの消費者は値段の高いブルームレスキュウリを食べたいと要求している。

オ 多くの市民のニーズにこたえて、お百姓さんも喜んでブルームレスキュウリを作るようになった。

問十二 この文中からは次の一文が抜け落ちています。この文が入る最もふさわしい場所を文中の【あ】～【か】か
ら選び、記号で答えなさい。

・高齢化と人手不足でこの作業に追いつけないために農業をやめる人もいました。

四 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい(字数指定のある問いについては、句読点や記号も一字と数える
ものとします)。

「ああ。」

ようこはひとりになってしみじみ箱をのぞくと、悲しくてため息が出た。

母さんの前では、いっしょうけんめいがまんしていたけれど(不満そうな顔をしたら、せつ
かくのおばあちゃんからのプレゼントなのになんですか、っていわれるに決まってるから、

(1)のあまり、涙が出そうだ。

※ようこは、リカちゃん人形が欲しかったのだ。

でも、送られてきたのは真っ黒の髪の毛の市松人形だった。(2)した「リカちゃん」の倍
近くある。

1 なんてこんなことになったんだろう。

ええと、このあいだのおばあちゃんとの電話のやりとりはこんなふう。

「今度のお雛祭りに、ようこは欲しいものはあるかい。」

「ようこはねえ、おばあちゃん、『リカちゃん』が欲しいの。」

「なんだえ、それは。」

「お人形よ、おばあちゃん、知らないの。」

「人形なら、ようこ、知ってる。お人形のりかちゃんなら気だてのいい子だ。雛祭りには

(3)だ……よし。」

おばあちゃんの、妙に力強い言い方を、少し変には思った。けれど、まさか半紙に「りか

※リカちゃん人形

西洋風の姿・顔立ち
の着せ替え人形。

※市松人形

手足が動かせると
に仕立てた、子ども
の姿をしている日本
人形。

ちゃん」と筆で書いて、古い抱き人形の箱に入れてくるとは想像だになかった。

……こんなの、リカちゃんじゃない。

ようこはみじめな気持ちで体を引きずるようにしてベッドに入った。

母さんは小包がきたときから、いやな予感がしていた。

もしもようこが楽しみにしているとおりのリカちゃん人形だったら、デパートの包装紙で（4）とした小包のはず。けれど配達のお兄さんがもってきたそれは、使い古しの油紙に包まれていた。

あんなに待っていたのだもの。母さんはようこのがっかりが1ほどわかった。ようこがお人形に興味を示すなんて、今までそんなになかった。

二週間ほど前、遊びにいった友達の家で、偶然そのとききた（ようこをのぞいた）みんなが、リカちゃん人形をもつてきていた。

そのときからようこはずっと、リカちゃん人形が欲しかった。けれど両親にはいいだせないでいた。父さんも母さんも、みんながもっているから、という理由では動かない人たちだった。でもそのリカちゃん人形の一件は、母さんはようこの友達のお母さんから知らされていた。母さんも思いあぐねていた。

おばあちゃんから、プレゼント何がいいって電話があったのはそんなときだったのだ。けれどおばあちゃんを悪くいうことはできない。優しい気持ちで送ってくれたのだから。

だから、母さんはことさらに、「まあ、なんてかわいいお人形。」と声を張りあげたのだが、そのつくりものめいた明るさは、ようこの気持ちをますます沈ませるだけだった。

夜、ようこがベッドに入ったあと、母さんはおばあちゃんに電話をかけた。おばあちゃん

の家はようこの家から歩いたら一時間ほど、車だったら十分もあれば着く距離なのだけれど、おばあちゃんとはときどきこうやっていろんなものを小包にして送ってくる。いつもなら、ようこも電話口に出てありがたいうのだけれど、今日のようにこはそんな気分になれない。母さんも無理強いはいしない。

「もしもし、あ、おばあちゃんですか。今日、お人形届きました。ありがとうございました。」
「おや、もう着いたのかい。」

「ええ。おばあちゃんのコレクションのものでしょうか。大事にされていたのではなかったんですか。」

おばあちゃんのところにはいろんな人形がある。集めているうちに、古道具や骨董を商う人たちともなじみになって、人形の様式や調度などにくわしいことを見込まれ、その修復を頼まれたりしていた。

「いいんだよ、ようこのところへいくんだったら。ところで、説明書はちゃんと読んでいるようだったかい。」

「説明書？ あ、いえ、お人形ごと、自分の部屋にいつてしまったものですから。」

「そうかい。そうしたら、わからないことがあったら、いつでもおばあちゃんに電話するようについておくれ。」

「わかりました。伝えます。」

……お人形の説明書ってなんだろう。あれ、からくりでもあるのかしら。

母さんは2をかしげた。

※骨董

古くて価値のある美術品や道具類。

さて、肝心のお人形だが、名前は確かにりかちゃんという。

おばあちゃんのいうとおり、気だてのいい人形だ。だから、ようこがこんなにながっかりして、抱いてもやらすほうっておいても、それは少しは悲しかったけれど、恨んでなんかいなかった。

恨まない、っていうのは、人形にはとてもめずらしい資質だ。美徳といっている。

——今日からここが私のお部屋ね。

りかちゃんはあたりをぐるりと見まわした。六畳の部屋にベッドと机と本棚がある。ベッドにはようこが、こちらに背を向けて眠っている。がっかりした、悲しい情けない気持ちだが、無数の小さな粒子になって波のようになりかちゃんに伝わってくる。

——ようこちゃん、つらいね。

りかちゃんは同情する。そして祈る。

すると目には見えないけれど、部屋に漂っていた「悲しい切ない」粒つぶが、急に小さくなった。「ちよつとメランコリック」ぐらいになった。

それは劇的な変化だった。人間の実際的な働きかけもなく、ふつう、自然界にこんな急激な変化は起こらない。りかちゃんは祈る力のある人形なのだ。

(梨木香歩『りかさん』より)

※メランコリック
なんとなく気分が重
苦しくふさぐ状態の
こと。

問一

(1) (4) にふさわしいものを次のア～カから一つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じものは二回以上用いることはできないものとします。

ア しんみり イ がっかり ウ きつちり エ ずんぐり オ ぴったり カ ほっそり

問二

1 . 2 にそれぞれふさわしいものを次のア～オから一つずつ選び、記号で答えなさい。

1 ア 寒い イ 痛い ウ 固い エ 重い オ 悪い
2 ア 眉 イ 肩 ウ 指 エ 首 オ 耳

問三

~~~~線部 a e を、時間の順に並べかえたものとして正しいものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア d b c a e  
イ e b c d a  
ウ d e b c a  
エ b c a d e  
オ e c b d a

問四 ―― 線部 1 の「こんなこと」を説明している次の一文の（ ）①③に、指示された字数で、ふさわし

い語句を本文中から抜き出して答えなさい。

- ①（十～十五字）が、②（五～十字）ではなく、③（五～十字）であったこと。

問五 ―― 線部 2 の「気だてのいい子」とは「リカちゃん」のどのような性質を指していますか。本文中の語を

用い、解答欄に続くように二十字以内でまとめて答えなさい。

問六 ―― 線部 3 の「いやな予感」の説明としてふさわしいものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 使い古しの油紙の包みであったから、ようこの楽しみに待っていた人形ではないのだろうということ。  
イ デパートの包装紙の小包であったから、ようこの待ち望んだ人形ではないのだろうということ。  
ウ 使い古しの油紙の包みであったから、ようこの思ってもいない良い人形なのだろうということ。  
エ デパートの包装紙の小包ではないから、ようこの望みどおりの人形なのだろうということ。  
オ 使い古しの油紙の包みではないから、ようこの楽しみにしていた人形なのだろうということ。

問七 ―― 線部 4 「リカちゃん人形の一件」とはどのようなできごとのことですか。最もよく言い表している一

文を本文中から探し、初めの五字を抜き出して答えなさい。

問八 ―― 線部 5 「思いあぐねていた」ということの原因としてふさわしいものを次のア～オから一つ選び、記

号で答えなさい。

ア 今まで人形に興味を示すことがあまりなかったようこの欲しがっているものが、リカちゃん人形なのか、他の人形でもよいのか分からないから。

イ リカちゃん人形を欲しがっていることは友達のお母さんから聞いてはいたが、ようこが自分から言い出さないかぎり、その気持ちを確かめることはできないから。

ウ これまで興味を示すことの少なかった人形を欲しがらようになったように、人形を買ってあげるのはよいのだが、みんなが持っているからという理由では親として納得できないから。

エ それほど興味を示したことがなかった人形を買ったとしても、これからずっと大切にするかどうか心配だから。

オ なぜ大して興味も持っていなかったような人形を、急に欲しがらようになったのか不思議でなかったから。

問九 ——— 線部 6 の「つくりものめいた明るさ」は「母さん」のどんな思いの表れなのか。次のア～オから二つ選び、記号で答えなさい。

ア おばあちゃんの優しさはありがたいと思っている。  
イ 人形の「りかちゃん」のすばらしさに感動した。  
ウ ようこががつかりして暗くなるのを防止したい。  
エ おばあちゃんを悪く思う気持ちを知られたくない。  
オ 本当はかわいいと思えない人形に嫌味を言っている。

問十 ——— 線部 7 の「無理強いはしない」とは、どうすることを無理にさせないということなのか。本文中から解答欄に続くように十五字以内で抜き出して答えなさい。

問十一 ——— 線部 8 の「いいんだよ」という理由を説明したものとしてふさわしいものを次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 大事に扱ってきたものだけれど、もう自分の家になくてもよいものだから。  
イ 骨董商に頼まれて直したものだけれど、どうせ古いものだから。  
ウ コレクションとして価値は高いけれど、ようこの方が大事にするだろうから。  
エ 修復に手のかかったものだけれど、ようこがかわいがるだろうから。  
オ 大事なコレクションだけれど、ようこが欲しがるのだから。

問十二 ——— 線部 9 の「こんな急激な変化」とはどのようなことですか。次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

ア りかちゃんがようこを恨まなくなったこと。  
イ ようこがりかちゃんをだんだん気に入ってきたこと。  
ウ りかちゃんのようにこへの同情が深まったこと。  
エ ようこの悲しみがやわらいだこと。  
オ りかちゃんのつらさが軽くなったこと。